令和4年度(2022年度)行政評価シート【個表】 今和 4年 6月 3日

評価対象事業			評価者 議事調査課長		茶木 久美子	
議会-03	議会事務		■ 自治事務	主管課	議事調査課	
	俄女争伤		□ 法定受託事務	関連課	議会総務課	
総合計画上 の位置付け	分野	市民自治	施策の方針	市民自治		

1 事業の目的

対	市議会議員等
4	l

市議会の円滑な運営と活性化を図るとともに、政策立案機能の強化を目指す。

市民の声を反映した政策の実現が図れる。 効

果

2 令和3年度(2021年度)に実施した事業の概要

- ・議会運営に係る議事・調査事務を実施した。
- ・議事運営事務研修会(オンライン)に出席した。

3 事業を構成する事務事業(最小事業)実績								
枝番	技				令和3年度	令和4年度		
号	事務事業	(主な	は経費等)	指標(単位)	指標(実績値/目 事業費(決算/当初	標値))(千円)	指標(目標値) 予算額(千円)	達成度
01	議会運営事務	負担金			/			
				_	10 /	15	15	
02					/			
					/			
03					/			
					/			
04					/			
					/			
<u> </u>					,			
05					/			
					/			
06					/			
					/			
07					/			
07					/			
					/			
80					/			
					/			
09					/			
U9					/,			
					/			
10					/			
					/			
		•		国県支出金	/			
			財源	地方債	/			
			内訳	その他特定財源	/			
				一般財源	10 /	15	15	
				の合計 (千円)	10 /	15	15	
			人作	牛費 (千円)		31,648	32,044	

4 この事業に関わる職員数(毎年度4月1日時点)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
正規職員等	0.1	4.0	4.0			
会計年度任用職員	1.0	1.0	1.0			

5 評価結果

(1) 最小事業評価

<u> </u>	取小争未計训			
枝番号	事務事業	指標分析の推移、 目標未達の理由	上位施策にどう寄与したか、 構成する事業としての妥当性	事業実施上の課題、改善点
ΟI	議会運営事務	円滑な議会運営を行う事業であり、指標設定はなじまないため、 行わないものとする。	市議会の円滑な運営を行うことが、市民自治の確立につながる。	本会議、委員会等の運営に関し、議会事務局職員の専門性の向上。
UZ	0			
US	0			
04	0			
05	0			
00	0			
07	0			
UO	0			
ОЭ	0			
10	0			

(2) 視点別		let ledone te		4 	دانا ۸ ۱۲۰۱ م ط	1. 2			
効率性	事業費の削減余地		1 1 		費の削減余地に				
	事業の外部化(民				<u></u> どができる事業				
	関連・類似する事				できる事業はな				
妥当性	各事業の実施に対				ニーズを計ること				
27.1	民間によるサービ	スで代替できる	事業はないか	4 法令等	いとり、市に到	ミ施が義務付け	られている		
有効性	事業の上位施策に	向けた貢献度	はどうか	1 目的達	を成のために適	i切な手段(最/	小事業)である		
公平性	受益者負担は公司	Ε∙公平か	△.負担未	등導入 △-2 受益	益者はいるが、今	後も公費により	全額市が負担す	べきものである	
協働	市民等と協働して事	「業を展開してい	<mark>るか</mark> △.協働未	実施	△-9 実施が義務付けられており(法定受託事務等)、実施事業に協働はなじまない 協働実施済の場合のパートナー				
(3) 総合評	価 ※最小	事業評価を踏	まえて、今年	度以降の取約	且方針等を記	載する			
•引き続	き議会運営に係る	る研修会の参	加等により職	は員の専門性[句上につなげ	ていく。			
【参考】 ◎事業実施	に係る主な指標								
指標(単位							単位		
指	標設定理由	年次	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	
		目標値							
		実績値							
		達成率							
				·1					
指標(単位	<u>t)</u>						単位		
	 標設定理由	年次	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	
		目標値							
		実績値							
達成率									
○	 - ベンチマーク(県	内外白治体:	たど州白治は	とと問用体	トの比較値)		<u> </u>		
比較事項	議会基本条例の検					口4年3月31日日	時点)		
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	小田原市	横須賀市	逗子市			
0		()	0	0	Δ	Δ			
他市実績			0		_	_			
	<u> </u>			1					
	信 報	公開と市民参画	を基本とした公司	Fで民主的か市i	めの発展に寄与	することを目的と	した議会基本条	例について 必	
当該事業実施 他市比較に関	徳に伴う 要に	応じて、検証を行						V11 1 C/30	